

つがるしらかみ
道の駅「津軽白神」
登録証伝達式を行います

道の駅「津軽白神」が、西目屋村の主要地方道 岩崎西目屋弘前線沿いに平成29年11月17日、青森県内28番目に道の駅として登録されました。

「道の駅」の登録証は国土交通省道路局長が交付するもので、今回申請者である西目屋村長へ青森河川国道事務所長から伝達するものです。

■伝達式

- 日時：平成29年11月24日（金） 11:00～
- 場所：「道の駅」津軽白神 インフォメーションセンター
青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田219番地1
- 出席者：西目屋村長 関 和典

青森県 中南地域県民局
地域整備部 次長 奈良岡 弘美

国土交通省 東北地方整備局
青森河川国道事務所長 佐近 裕之

《 記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社 》

問い合わせ先

- ◆国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話017-734-4570（調査第二課直通）
副所長（道路） 高橋秀典（内線205）
調査第二課長 相馬弘文（内線451）
- ◆西目屋村 建設課
電話0172-85-2802（直通）
建設課長 小山内 猛

つがる しらかみ 道の駅「津軽白神」

◆路線名：主要地方道岩崎西目屋弘前線
いわさき にしめや ひろさきせん

◆所在地：青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田219番地1
あおもりけん なかつがるぐん にしめやむら おおあざたしろ あざかんだ

◆面積および施設等

- ・面積：約8,400㎡
- ・施設：駐車場73台、トイレ39器、特産物直売所、レストラン、体験工房、特産物加工所、休憩室、情報提供施設、公衆電話、電気自動車充電器
- ・整備手法：一体型

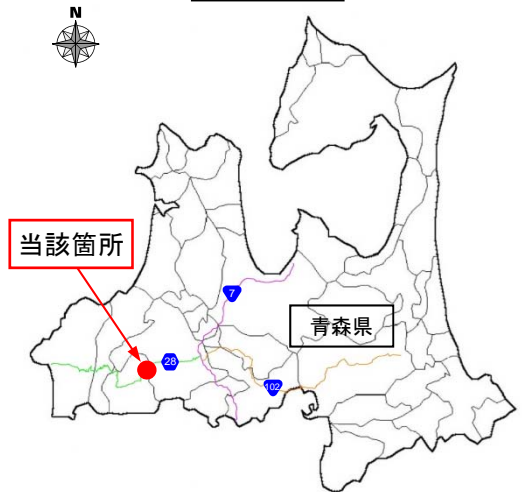
◆特徴

- ・世界自然遺産「白神山地」のゲートウェイとして、道路情報や観光情報、地域情報などを発信する。
- ・管理運営主体の（一財）ブナの里白神公社の旅行部門である、津軽白神ツアー（第三種旅行業）を案内所に配置し、ダム湖「津軽白神湖」の活用や「白神山地」をはじめとする観光資源の活用による、ダムツーリズムやエコツーリズムを推進する。
- ・「世界遺産と水源の里」で観光資源や産業資源を活かし、地域がにぎわう場を創出する。

イメージパース



位置図



平面図



位置図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 平29東複 第33号】